

2021年2月22日

～デジタル技術を活用して一歩先を行く事故対応サービスの実現～

## ドラレコ型AI事故状況説明システム「A i' s (アイズ)」に新機能を追加

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社(社長:原典之)は、2020年11月に導入したドラレコ型AI事故状況説明システム「A i' s (アイズ)」に、相手車両の進行方向やスピード等の挙動を分析する機能を、本日から新たに追加します。

「A i' s (アイズ)」は、「GK 見守るクルマの保険(ドラレコ型)※」にご加入のお客さまが事故に遭われた際、専用ドライブレコーダーの映像データからAIが的確に事故状況を文章や図で自動生成するシステムです。今回、お客さま自身の車両挙動だけでなく、相手車両も含めた挙動を分析する機能を新たに追加することで、お客さまに寄り添った、より迅速な事故解決につながります。

三井住友海上は、今後も「進化する損害サポート TECH FOR HEART」をコンセプトに、デジタル技術を活用しながら、お客さまの心に寄り添った事故対応に取り組んでいきます。

※2019年1月から販売している通信機能の付いた専用ドライブレコーダーがセットになった自動車保険です。

### 1. 背景

AIやIoT等、先進デジタル技術の急速な進展は、社会生活に大きな変化を与えており、日本でもデジタルトランスフォーメーション(DX)が加速しています。

当社は、お客さまに信頼され選ばれ続ける保険会社を目指し、デジタル技術を積極的に取り入れながら、お客さまの心に寄り添った事故対応サービスに取り組んでいます。

こうした中、当社は、さらなるお客さまサービスの向上を図るため、本システムの導入と機能を拡充しました。

### 2. 「A i' s (アイズ)」の概要

本システムは、「GK 見守るクルマの保険(ドラレコ型)」にご加入のお客さまを対象に、事故発生時に専用ドライブレコーダーから送信される映像データや速度、位置情報などをAIが分析し、事故状況を文章や図で自動生成します。今回、ドライブレコーダーを装着したお客さま自身の車両挙動に加えて、相手車両も含めた挙動を分析する機能を新たに追加することで、より迅速な事故解決が可能となります。

#### (1) 特長

##### ①分析結果をタイムリーに反映

専用ドライブレコーダーが衝撃を検知した後、AIが数分程度で事故状況を自動作成するため、迅速に事故の場所や状況をお客さまと共有することが可能です。

##### ②事故状況の詳細を瞬時に把握

センターラインや道路幅員による優先該当可否、徐行や速度違反の有無など、映像から正確な状況を自動で画面表示します。さらに、事故状況を説明文で表示するため、事故担当者がお客さまと同じ状況を瞬時に把握することができます。

##### ③お客さまに寄り添った対応

お客さまが事故に遭われた動揺から事故状況をうまく説明できない場合等にも、AI分析で事故担当者が事故状況を把握でき、お客さまに寄り添った対応で安心をお届けします。

#### (2) 期待される効果

- ・ AI分析により、お客さまが事故状況を説明する手間や時間を大幅に短縮します。
- ・ 事故当事者の主張が異なる場合にも過失交渉が円滑に進むなど、迅速な解決につながります。

<「Ai's (アイズ)」のイメージ図>



3. 今後の展開

今後、AIによる過失割合の判定をサポートする機能を追加するなど、さらなるお客さまサービスの向上に努めていきます。

(ご参考)

<事故対応サービスWEB動画「TECH FOR HEART」シリーズについて>

当社は、事故対応サービスを紹介したWEB動画を公開しています。当社YouTube公式チャンネル、オフィシャルWEBサイトに掲載していますので、ぜひご覧ください。

■ YouTube : <https://youtube.com/c/msinsurance>

■ オフィシャルWEBサイト : [https://www.ms-ins.com/company/advertisement/cm/ver\\_046.html](https://www.ms-ins.com/company/advertisement/cm/ver_046.html)

**TECH FOR HEART**  
進化する損害サポート



以上